

SECURITY

偽造防止ラベル「光幻」[®]



偽造防止ラベル「光幻」[®]

市場で見られる模倣品対策技術は大きく 6 種類に分類されています。

紙

メリット：製造に特殊な設備が必要な為、手に入れ難い。

デメリット：1 回の製造ロットが大量である。

インク

メリット：対象物の制限が少なく、比較的 low コストで導入が可能。

デメリット：インクの管理が重要。インクが流出してしまうと偽造が出来る。

印刷

メリット：低コストで導入が可能。印刷機や印刷工程が特別な為、一般的な印刷設備では真似が難しい。

デメリット：印刷技術やプリンターの高性能化で『なんちゃって』が出来る。

ホログラム

メリット：目で分かる技術、最先端技術の為、マネシ難い。

デメリット：初期費用を含め、少量生産にはコストがネック。

製版

メリット：ランニングコストを殆ど変えずに模倣品対策が出来る。

デメリット：対偽造強度が他の技術に比べて低い為、補助的な役割にとどまる。

システム

メリット：ユニークなアイディアが多く、ソリューションの幅が広い。

デメリット：サービス継続には PC による管理や OS の更新が必要。

真贋判定の種類（方法）はどういったものがあるか？



目で見て分かる。



簡易な器具や装置を用いて分かる。
(専用のフィルターやブラックライトなど)



専門分析で分かる。



偽造防止ラベル「光幻[®]」とは2つの真贋判定技術を 組み合わせた偽造防止ラベルです。

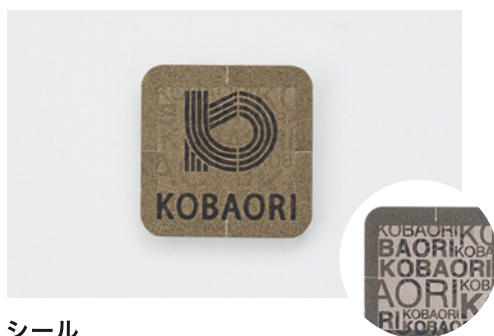


目で見て分かる。



専門分析で分かる。

特殊な印刷により、表または裏から光をあてることで判別することが出来て特殊印刷の為、印刷のプロによる専門分析で、さらなる真贋判定が可能になります。



シール



ネーム

光幻[®]の特徴

判定に器具や装置を必要とせず手軽で小ロット対応が可能なコバオリ独自の商品です。見た目も特徴的で、ホログラムなどのありふれた表現と違い、他にないアイキャッチ効果もあります。

特殊な印刷を施しています。

スキャニングでの製版が出来ない為、
偽造されにくい。

真贋の判定に器具や装置が必要ない。

独自のデザインで小ロット対応が可能。
初期導入コストが大幅に抑えられる。

コバオリでしか手に入らない。